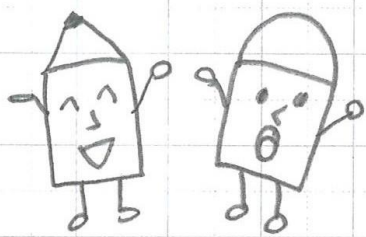


平家物語をていねいに書き写そう

祇園精舎の鐘の聲、  
 諸行無常の響きあり。  
 沙羅双樹の花の色、  
 盛者必衰の理をあらはす。  
 おごれる人も久しからず、  
 ただ春の夜の夢のごとく、  
 たけき者もつひには滅びぬ、  
 ひとへに風の前の塵に同じ。

声に出して  
 何度も読んでみよう



平家物語は、  
 平家とよばれる  
 武士の一族が、  
 栄えを滅んでゆく  
 さまを書いた作  
 品です。作者は  
 分かつていまは  
 ん。移り変わる  
 時代と、その中  
 に生きると、昔  
 がたに感ずるた  
 人は、何を感ず  
 でしょうか。